

7日付けリオ・グランデ・ド・スール州保健局が公表した同州におけるジカウィルス感染症等の発生状況について以下の通りお知らせ致します。デング熱やジカウィルス感染症は蚊を媒介した感染症なので、蚊よけスプレーを使用する等して予防に努めてください。

1. ジカウィルス感染症：計15人（死亡者なし）

- ・ポルトアレグレ市 6人
- ・ボン・ジェズス、フレデリッコ・ヴェスファレン、ガリバルジ、イヴォチ、ロンジンニャ、サンタ・マリア、サントアンジェロ、テウトニア、トラマンダイの各都市 1人

2. デング熱：計580人（死亡者なし）

- ・ポルトアレグレ市 184人
- ・イジュイ市 85人
- ・フレデリッコ・ヴェスファレン市 47人
- ・パナンビ市 30人
- ・サンタ・ローザ市 28人
- ・セイバッキ市 26人

3. A型インフルエンザ：計10人（4人死亡）

- ・ポルトアレグレ市 3人（2人死亡）
- ・ヴィアモン市 2人
- ・カノアス市 2人
- ・サン・レオポルド市 1人
- ・フロレス・ダ・クンニャ市 1人（1人死亡）
- ・アホイオ・ド・サル市 1人（1人死亡）

州保健局は、パラナ、サンタ・カタリーナの両州とともに4月25日より5月20日までA型インフルエンザ予防接種を行う。対象者は生後6ヶ月から5歳未満の幼児、60歳以上、妊娠している・または出産後45日以内の女性、保健従事者、慢性病患者、先住民、囚人及び刑務所関係者。